

2027(令和9)年度入学者選抜 アドミッション・ポリシーの改定について



2026 年 5 月
青森公立大学

2027(令和9)年度入学者選抜におけるアドミッション・ポリシーを以下のとおり改定します。入学者選抜方法等の実施方針については、7月に公表する入学者選抜要項【確定版】をご確認ください。

1 改定内容の内容

(1) 学部アドミッション・ポリシー

- ① 経営学・経済学分野を学び広い教養を身につけるために、高等学校段階で学ぶ基礎的な知識・技能を備えている（基礎的な知識・技能）
- ② 経営、経済、地域の課題に関心をもち、論理的に考え、判断し、表現するための基礎的な力を備えている（思考力・判断力・表現力）
- ③ 専門的な知識と教養的な知識を関連させ、より深く理解し実践するために、主体性をもって多様な人々と協働する態度を備えている（主体性・多様性・協働性）

(2) 学科のアドミッション・ポリシー

【経営学科】

- ① 経営学の視点から組織の経営を学修するために、高等学校段階で学ぶ基礎的な知識・技能を備えている（基礎的な知識・技能）
- ② 組織の経営の課題に関心をもち、論理的に考え、判断し、表現するための基礎的な力を備えている（思考力・判断力・表現力）
- ③ 様々な組織を理解するために、多様な考えに対する柔軟性をもち、他者と協働し主体的に行動する態度を備えている（主体性・多様性・協働性）

【経済学科】

- ① 経済学の視点から市場と経済主体（個人・組織・国家など）の活動を学修するために、高等学校段階で学ぶ基礎的な知識・技能を備えている（基礎的な知識・技能）
- ② 経済の課題に関心をもち、論理的かつ分析的に考え、判断し、表現するための基礎的な力を備えている（思考力・判断力・表現力）
- ③ 現実の社会・経済を理解するために、多様な考えに対する柔軟性をもち、他者と協働し主体的に行動する態度を備えている（主体性・多様性・協働性）

【地域みらい学科】

- ① 地域の文化、社会、環境などを、経営学・経済学の視点を交えて学修するために、高等学校段階で学ぶ基礎的な知識・技能を備えている（基礎的な知識・技能）
- ② 地域の課題に関心をもち、論理的に考え、判断し、表現するための基礎的な力を備えている（思考力・判断力・表現力）
- ③ 地域の未来を創造しようとする強い意欲と多様な考えに対する柔軟性をもち、他者と積極的に交流し、協働しながら、主体的に行動する態度を備えている（主体性・多様性・協働性）

本学では、アドミッション・ポリシーに基づき、総合型選抜（Ⅰ・Ⅱ）、学校推薦型選抜（青森県内・青森県外A・青森県外B）及び一般選抜（前期日程・後期日程）を実施し、学力の3要素を多面的かつ総合的に評価して、入学者を選抜します。

入学者選抜区分における重点評価項目

入試区分	評価方法等	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
総合型選抜Ⅰ	出願書類		○	○
	小論文	○	○	
	面接		○	○
総合型選抜Ⅱ ・帰国生徒特別選抜 ・社会人特別選抜 ・外国人留学生特別選抜	出願書類		○	○
	小論文	○	○	
	面接		○	○
学校推薦型選抜 ・青森県内 ・青森県外A ・青森県外B	出願書類(面接を含)		○	○
	小論文	○	○	
一般選抜(前期日程)	大学入学共通テスト	○	○	
	教科・科目に係る個別テスト	○	○	
	調査書等			○
一般選抜(後期日程)	大学入学共通テスト	○	○	
	調査書等			○

2 参考

【現行のアドミッション・ポリシー】

- 「経営経済の専門性をもった教養人の育成」という本学の教育目的に合致した学生を受け入れる。
- 受験学力よりも、入学後の学修に必要な主要教科の基礎学力を備えていると同時に、入学後の学修に関する問題意識をもち、厳しい修練に耐え抜く強い意志と自己管理能力をもった学生を受け入れる。
- 学力だけではなく多様な観点から入学者を選抜するが、総合型選抜Ⅱを除くすべての入学者に、大学入学共通テストの受験と成績表の提出を義務付ける。
- 学校推薦型選抜については、本学の教育課程を支えるGPAデータ等に基づく選抜基準によって、入学を許可する。
- 長寿社会と高度知識基盤社会の要請に応えるため、編入学の学力検査によって入学を許可する。
- 帰国生徒ならびに社会人および外国人留学生については、学力に関する特別選抜によって入学を許可する。

【お問い合わせ先】

青森公立大学 教務学事グループ 入試・就職チーム
 TEL：017-764-1532（担当直通）、1555（大学代表）
 FAX：017-764-1544 E-mail：nyuusi-t@mat.nebuta.ac.jp